第５講　【近代編】近代日本の確立

PART1 明治維新

Chapter1　明治維新の諸政策と文明開化

目標
明治維新はどの政策をもって実質的に完了したのか考えてみよう。
文明開化の中で，子どもたちにとってもっとも大きく変わった点は何だろう。

1　明治維新の諸政策

①**明治維新**の基本方針→元号〔年号〕は**一世一元の制**に

「〔　　　　〕**強兵**」「**殖産**〔　　　　〕」による「不平等条約の改正」が国家目標。

A　〔　　　　　　〕**の誓文**（1868年）→〔　　　　〕天皇が京都御所で発する

B　〔　　　　〕**の掲示**（1868年）

C　**政体書**（1868年）

D　〔　　　　〕**遷都**（1869年）

五榜の掲示

②**中央集権**体制の確立

A　**版籍奉還**（1869年）→旧大名は**知藩事**に

B　〔　　　　　　　　〕（1871年）→中央から**府知事・県令**を派遣

C　薩長〔　　　　〕政府

あ　公家→〔　　　　　　　　〕・三条実美ら

い　**薩摩**→〔　　　　　　　　　　〕・**西郷隆盛**ら

う　**長州**→〔　　　　　　　　〕・伊藤博文・井上馨・山県有朋ら

大久保利通

③軍制の整備

A　**徴兵告諭**（1872年）→「**国民皆兵**」を目指す

B　〔　　　　　　〕（1873年）→反対一揆＝血税一揆も起こる

④**四民平等**→“士農工商”の身分制度を解体

A　身分の撤廃→反対一揆も起こる

皇族・〔　　　　〕・**士族・平民**に分ける

B　**戸籍法**（1871年）→翌年，初の近代的全国戸籍「壬申戸籍」を作成

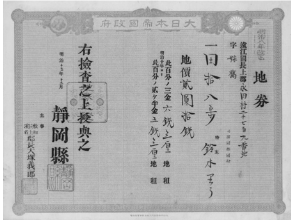
C　**屯田兵**の設置（1874年）→士族授産（「士族の商法」に失敗する人間も）

D　廃刀令・**秩禄処分**（1876年）

⑤**地租改正**→反対一揆も起こる

A　地価を定め**地券**〔壬申地券〕を発行（1872年）

B　**地租改正条例**（1873年）→地主が地価の３％を定額金納



地券

⑥近代的貨幣・金融制度の整備

A　〔　　　　　〕**条例**（1871年）

B　〔　　　　　　　　　〕**条例**（1872年）

渋沢栄一が中心となった民間銀行→国立銀行条例改正（1876年）

C　**政商**の成長→**岩崎弥太郎**・五代友厚・古河市兵衛ら

渋沢栄一

2　文明開化

①〔　　　　　　　　　〕→都市部を中心とする生活文化の洋風化

A　東京～横浜間に電信開通（1869年）

B　官営**郵便制度**の発足（1871年）→前島密の建議に基づく

C　新橋～横浜間に〔　　　　　〕開通（1872年，イギリスの援助）

当時の１円切手
(前島密)

②教育制度の整備と西洋思想の流入

A　**学制**の公布（1872年，**義務教育**の方針）→反対一揆も起こる

B　**太陽暦**の採用（1872年12月３日を1873年１月１日に）

C　啓蒙思想団体**明六社**の結成（1873年）→社長は森有礼

あ〔　　　　　　　　　〕『**学問のすゝめ**』『西洋事情』『文明論之概略』

い　中村正直『西国立志編』

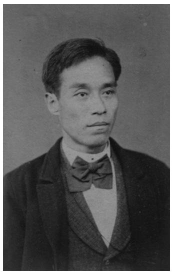
D　〔　　　　　　　　　　　〕信仰を黙認（1873年）

神仏分離令（1868年）以来の神道国教化をあきらめる

E　教育令（1879年）

F　**学校令**（1886年）

G　〔　　　　　〕**勅語**の発布（1890年）→天皇の神格化が進む



福沢諭吉

まとめ　廃藩置県をもって明治維新は実質的に完了した。
文明開化の風潮の中で，子どもたちには義務教育が導入された。

Chapter2　明治前期の国際関係

目標
明治前期の日本の，欧米と東アジアに対する態度の違いを学ぼう。
日本の，明治時代における国境画定の動きを知ろう。

1　岩倉使節団

岩倉使節団

①〔　　　　〕**使節団**（1871～73年）の目的

A　条約改正の予備交渉

B　欧米諸国の制度・文物の視察

※日本にも**お雇い外国人**が大量に来日していた。富岡製糸場のブリューナ（仏），札幌農学校のクラーク（米）らが有名。

②使節団のメンバー

A　大使　→右大臣〔　　　　　　　　〕**（公家）**

B　副使　→**大久保利通（薩摩），木戸孝允・伊藤博文（長州）**，山口尚芳（肥前）

C　留学生→「東洋のルソー」**中江兆民**や女子留学生〔　　　　　　　　〕ら

津田梅子

③結果と影響

A　欧米視察は一定の成果をあげるが条約改正の予備交渉は失敗

B　使節団と留守政府の対立が起こり明治六年の政変〔征韓論争〕となる

2　清との関係と琉球

1871年　〔　　　　　　　　　　　　〕→**初の対等条約**

琉球漂流民殺害事件→台湾で琉球民が殺害される

1872年　琉球藩の設置→**尚泰**を藩王とし華族に列する

1874年　〔　　　　〕**出兵**〔征台の役〕→西郷従道が出兵

1879年　**沖縄県**を設置し〔　　　　〕**処分**を完了

1884年～**清仏戦争**で清がフランスに敗れベトナムの宗主権を失う（～85年）

1885年　日清が朝鮮をめぐり一触即発状態に→〔　　　　〕条約

3 朝鮮との関係

1873年 **征韓論**

※〔　　　　　　　　〕・**板垣退助**・江藤新平らが下野（＝**明治六年の政変**）

1875年 **江華島事件**

1876年 〔　　　　　　　　　　　　〕→日本優位の不平等条約で清の宗主権を否定

西郷隆盛

1882年 **壬午軍乱**→閔妃一族らが主導権を握る

1884年 **甲申事変**→金玉均ら開化派〔独立党〕がクーデタに失敗

1885年 〔　　　　〕**条約**→一触即発となった日本と清が締結

4 国境の画定

1869年 蝦夷地を〔　　　　　　〕と改称し**開拓使**を設置

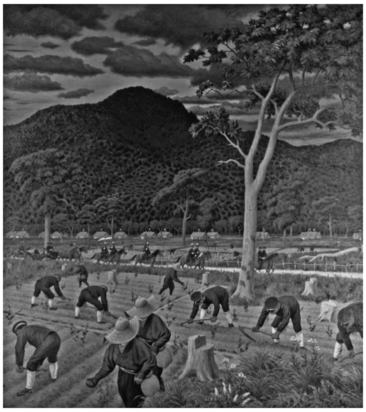
1874年 **屯田兵**の設置（～1904年）

1875年 樺太・千島交換条約→ロシアに樺太領有を認め日本は千島列島全てを領有

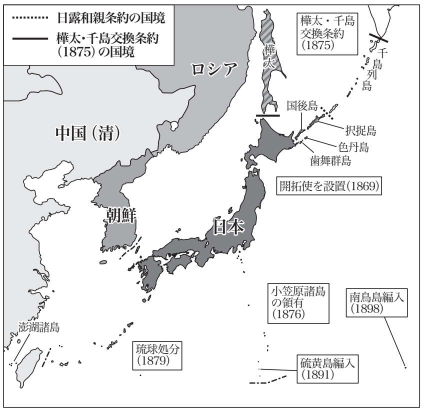
※〔　　　　　　〕に対してはのち**北海道旧土人保護法**を制定（1899年）。

1876年 〔　　　　　　〕**諸島**の領有→内務省のち東京府が管轄

※**尖閣諸島**（沖縄県）・**竹島**（島根県）は無人島であったが，日本人漁民の進出がみられたことから，それぞれ日清・日露戦争中に日本の領土に編入された。



屯田兵



日本の国境画定

> **まとめ**
> 明治前期，日本は欧米を見上げ，東アジアを見下ろしていた。
> 明治時代，蝦夷地・琉球を北海道・沖縄県として行政区分に組み込んだ。

第 5 講　PART1　確認問題

1 1868年に明治天皇が京都御所で発した，明治政府の基本方針を何というか。

① 五榜の掲示　② 徴兵告諭
③ 政体書　④ 五箇条の誓文

2 薩長藩閥政府における長州藩出身者はだれか。

① 大久保利通　② 三条実美
③ 木戸孝允　④ 西郷隆盛

3 国立銀行条例に基づき，最初の国立銀行の創設にあたった人物はだれか。

① 前島密　② 岩崎弥太郎
③ 五代友厚　④ 渋沢栄一

4 啓蒙思想団体である明六社の社長となったのはだれか。

① 森有礼　② 中村正直
③ 前島密　④ 福沢諭吉

5 お雇い外国人として来日し，富岡製糸場で指導した技師はだれか。

① モース　② ブリューナ
③ クラーク　④ ベルツ

6 岩倉使節団に参加した留学生で，「東洋のルソー」と呼ばれたのはだれか。

① 大久保利通　② 津田梅子
③ 中江兆民　④ 山口尚芳

7 1871年に結ばれた，日本にとって初の対等条約は何か。

① 日朝修好条規　② 天津条約
③ 日清修好条規　④ 樺太・千島交換条約

8 征韓論を主張し，明治六年の政変で下野した土佐藩出身の人物はだれか。

① 板垣退助　② 大久保利通
③ 西郷隆盛　④ 伊藤博文

9 金玉均ら開化派〔独立党〕がクーデタを起こしたものの，失敗したできごとを何というか。

① 甲申事変　② 甲午農民戦争
③ 壬午軍乱　④ 江華島事件

10 1876年に日本が領有したのはどこか。

① 竹島　② 小笠原諸島
③ 尖閣諸島　④ 北海道

第５講　PART1　確認問題 解答

1 解答：④　明治政府の基本方針を示したもの。

①：五榜の掲示は，五箇条の誓文公布の翌日に太政官によって掲げられた。
②：「国民皆兵」を目指して出された太政官布告。
③：五箇条の誓文に基づき，政治の基本的組織を示した法。

2 解答：③　木戸孝允のほかに，長州藩出身者としては伊藤博文・井上馨・山県有朋らがいる。

①：薩摩藩出身。
②：公家。
④：薩摩藩出身。

3 解答：④　このほか，大阪紡績会社など多くの企業の設立に関わった。

①：官営郵便制度の建議を行い，後に郵便事業を創始した。
②：政府から特権を与えられて新事業を開拓し，独占的に利益を上げた政商の一人。
③：政商の一人。

4 解答：①　明六社は森有礼が発起し，福沢諭吉や中村正直，西周らが参加した。

②：『西国立志編』を著し，個人主義道徳を説いた。
③：官営郵便制度の建議を行い，後に郵便事業を創始した。
④：『学問のすゝめ』で実学を勧め，『西洋事情』『文明論之概略』なども著した。

5 解答：②　ブリューナのもと近代的熟練工が養成された。

①：大森貝塚を発見した動物学者。
③：札幌農学校初代教頭。
④：内科医。

6 解答：③　中江兆民は，ルソーの『社会契約論〔民約論〕』を日本に紹介したことから，このように呼ばれる。

①：薩摩藩出身で，副使として参加した。
②：最年少の女子留学生として参加した。
④：肥前藩出身で，副使として参加した。

7 解答：③　領事の駐在，領事裁判権〔治外法権〕を相互に承認した初めての対等条約である。

①：日本優位の不平等条約で，清の宗主権を否定した。
②：一触即発となった日本と清が締結した対等条約。
④：ロシアに樺太領有を認め日本は千島列島全てを領有するとした対等条約。

8 解答：①　征韓論とは，朝鮮の鎖国排外政策を武力で打破し，国交を開こうとする考え。

②：征韓論は主張していない。
③：征韓論を主張し，明治六年の政変で下野したが，薩摩藩出身である。
④：征韓論は主張していない。

9 **解答：①**

甲申事変は，袁世凱の率いる清軍の反撃によって鎮圧され，失敗に終わった。

②：日清戦争のきっかけとなった農民反乱。
③：閔氏政権とそれを支えた日本に対する兵士の反乱。乱後，閔妃一族らが主導権を握った。
④：日本と朝鮮の武力衝突で，日朝修好条規締結の契機になった事件。

10 **解答：②**

小笠原諸島は，領有直後は内務省の管轄とされ，後に東京府の管轄となった。

①：日露戦争中に日本の領土に編入された。
③：日清戦争中に日本の領土に編入された。
④：古くから日本の領土で，明治時代初頭に蝦夷地から北海道に改称された。